

中央大学書道會

題字／書道會會長 櫻井遥

こんにちは、中央大学書道會です。秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。秋学期も中盤となり、年末を迎えようとしています。今回は、夏季休暇中の活動内容について紹介したいと思います。

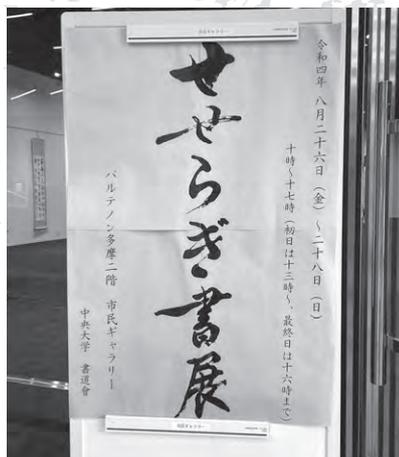
～夏合宿～

9月中旬に新型コロナウイルス対策を十分に行った上で、念願だった夏合宿を約3年ぶりに行うことができました。

行き先は静岡県の伊豆で、体育館は海や山などの自然に囲まれており、非常に静かで集中できる環境でした。書きたい作品や紙のサイズは一人ひとりが自由に決め、時間にとらわれずに書道と向き合うことができました。休憩時にはバレーやドッジボールなど、ボールを使った運動をして、気分転換をしていました。

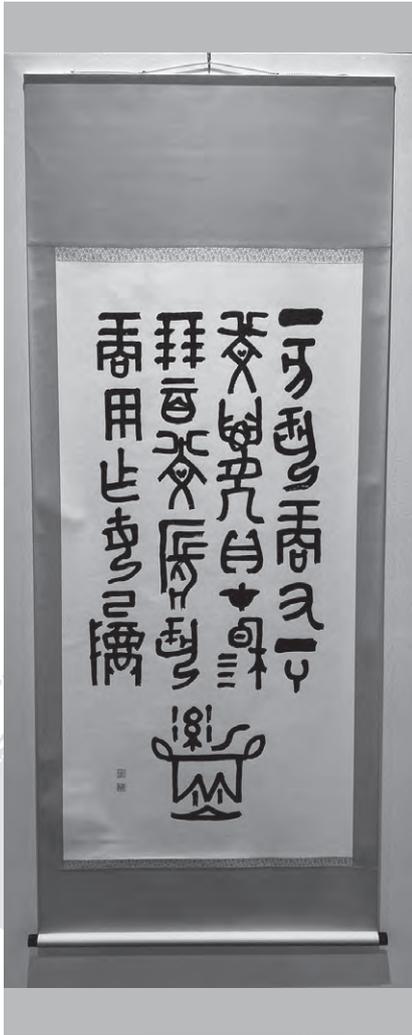
夜には白門祭で行う書道パフォーマンスのチーム決めを行い、それぞれのチームでパフォーマンスの曲選びや構成などについて話し合いました。

2泊3日という短い期間ですが、ともに過ごすことで学年を問わず親睦を深めることができ、書道會全体としても、より一層団結力が高まったと感じています。

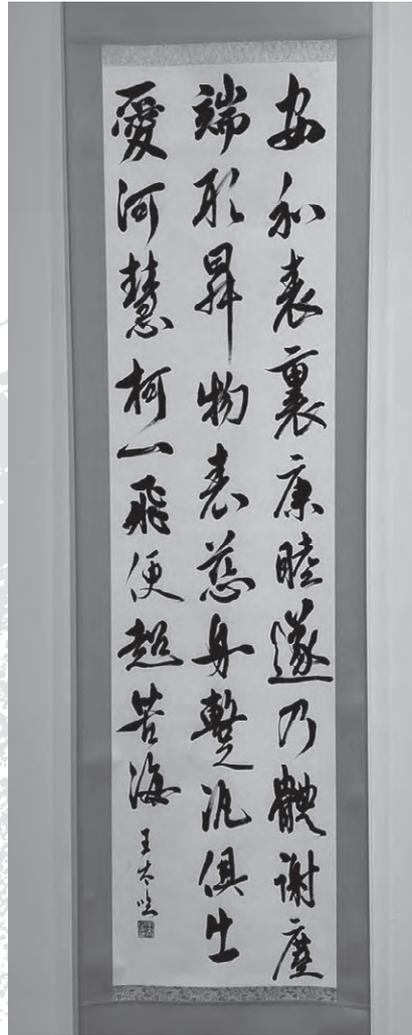


～せせらぎ書展～

8月下旬に多摩センターのパルテノン多摩にて、せせらぎ書展を行いました。ご来場いただいた方には心より感謝申し上げます。今回もたくさんの書道會メンバーがそれぞれ個性あふれる作品を出展しましたので、その中からいくつかを紹介したいと思います。



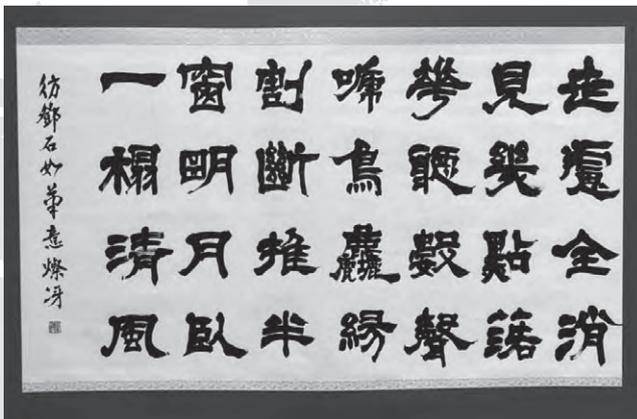
1年 牛島 英利



1年 田丸 王太



2年 諏訪 夏海



1年 若井 燦冴



3年 神尾 郁菜子

自門祭のパフォーマンスも終わり、2022年の書道会の活動も残すところわずかとなりました。今年はコロナの情勢も落ち着いたこともあり、対面授業が再開したことでサークルとしての活動が本格化して、多くの思い出を作ることができ、非常に喜ばしく思います。

来年はさらに多くの方に書道会を知ってもらい、書展に足を運んでいただけるように精進していきたいです。